

令和6年度 第6学年 国語 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
準備	・ 比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク) ・ 詩を音読している。 ((1)ケ)	「読むこと」において、詩の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 (C(1)エ)	進んで詩を音読し、学習課題に沿って感じたことを伝え合おうとしている。
伝わるかな、好きな食べ物・続けてみよう	比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク)	「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 (B(1)カ)	「書くこと」において、文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見つけている。 (B(1)カ)
帰り道	・ 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ) ・ 比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク)	「読むこと」において、登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えている。 (C(1)イ)	進んで登場人物の相互関係や心情などについて描写を基に捉え、学習の見通しをもって印象に残ったことについて考えを伝え合おうとしている。
公共図書館を活用しよう	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)		進んで公共図書館の役割や特徴について知り、学習課題に沿って利用してみたいものや本の記録のしかたについて考えようとしている。
漢字の形と音・意味	・ 第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ) ・ 漢字の由来、特質などについて理解している。 ((3)ウ)		進んで漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして漢字を文や文章の中で使おうとしている。
春のいぶき	語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。
インタビューをして、自分の考えと比べながら聞こう	・ 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ) ・ 日常よく使われる敬語を理解し使い慣れている。 ((1)キ)	「話すこと・聞くこと」において、話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。 (A(1)エ)	進んで話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて話の内容を捉え、学習課題に沿ってインタビューをしようとしている。
漢字の広場①	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして記事を書こうとしている。
主張と事例の関係をとらえ、自分の考えを伝え合おう	・ 文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ) ・ 原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・ 「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。 (C(1)ア) ・ 「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ)	進んで事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、学習課題に沿って自分の考えを伝え合おうとしている。
文の組み立て	文の中での語句の係り方や語順について理解している。 ((1)カ)		進んで文の中での語句の係り方や語順について理解し、これまでの学習をいかして設問に取り組もうとしている。
たのしみは	・ 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ) ・ 語句の係り方や語順、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ)	・ 語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ) ・ 語句の係り方や語順、話や文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ)	学習の見通しをもって短歌を作り、積極的に短歌に対する感想や意見を伝え合おうとしている。

天地の文	・近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。 ((3)ア) ・古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知っている。 ((3)イ)		進んで言葉の響きやリズムに親しみ、これまでの学習をいかして音読しようとしている。
【情報】情報と情報をつなげて伝えるとき	情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 ((2)イ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで情報と情報との関係づけのしかたについて理解を深め、学習課題に沿って報告書を書き直そうとしている。
デジタル機器と私たち	・文と文との接続の関係、文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ) ・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	「書くこと」において、筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えている。 (B(1)イ)	積極的に文章全体の構成や展開を考え、学習の見通しをもって提案する文章を書こうとしている。
夏のさかり	語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして手紙を書こうとしている。
私と本 星空を届けたい	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (C(1)カ)	進んで読書が自分の考えを広げることに役立つことに気づき、これまでの学習をいかしてブックトークをしようとしている。
せんねん まんねん 名づけられた葉	比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク)	「読むこと」において、詩を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ)	積極的に表現の工夫に気づき、これまでの学習をいかして考えたことを伝え合おうとしている。
いちばん大事なものは	原因と結果など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。 (A(1)オ)	積極的に考えを広げ、学習課題に沿って考えを尋ね合おうとしている。
インターネットで ニュースを読もう	文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ)	・「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけている。 (C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ)	進んでニュースサイトの特徴を理解し、これまでの学習をいかしてニュースサイトと新聞を比較して読もうとしている。
文章を推敲しよう	文の中での語句の係り方や語順、文と文との接続の関係、話や文章の構成や展開について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	進んで文章全体の構成や書き表し方などに着目し、学習課題に沿って文章を推敲しようとしている。
漢字の広場②	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
やまなし	・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ) ・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク)	「読むこと」において、物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 (C(1)エ)	粘り強く物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりし、学習の見通しをもって作品世界について考えたことを書き、伝え合おうとしている。
漢字の広場③	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして物語を書こうとしている。

熟語の成り立ち	・第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ) ・語句の構成や変化について理解している。((1)オ)		進んで熟語の構成についての理解を深め、学習課題に沿って熟語を探したり組み合わせを考えたりしようとしている。
秋の深まり	語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。((1)オ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして俳句や短歌を作ろうとしている。
みんなで楽しく過ごすために	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。((1)ア) ・思考に関わる語句の量を増し、話の中で使っている。((1)オ)	・「話すこと・聞くこと」において、目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめたりしている。(A(1)オ)	粘り強く考えを広げたりまとめたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。
話し言葉と書き言葉	話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。((1)イ)		進んで話し言葉と書き言葉との違いに気づき、これまでの学習をいかして設問に取り組もうとしている。
古典芸能の世界 狂言「柿山伏」を楽しもう	・親しみやすい古典芸能の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。((3)ア) ・古典について解説した文章を読んだり作品の内容の大体を知ったりすることを通して、昔の人のものの見方や感じ方を知っている。((3)イ)		進んで昔の人のものの見方や感じ方を知り、これまでの学習をいかして「柿山伏」を音読したり演じたりしようとしている。
『鳥獣戯画』を読む 発見、日本文化のみりよく	・比喻や反復などの表現の工夫に気づいている。((1)ク) ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。((3)オ)	・「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。(B(1)ウ) ・「読むこと」において、事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握している。(C(1)ア) ・「読むこと」において、目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見つけたり、論の進め方について考えたりしている。(C(1)ウ)	粘り強く論の進め方について考えたり、書き表し方を工夫したりし、学習の見通しをもって日本文化のよさを伝える文章を書こうとしている。
カンジー博士の漢字学習の秘伝	・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。((1)ウ) ・第6学年までに配当されている漢字を読むとともに、漸次書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)		工夫して漢字学習を行うことに進んで取り組み、これまでの学習をいかして漢字を正しく書こうとしている。
漢字の広場④	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。(B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。

ぼくのブック・ウーマン	日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	・「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像している。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ)	進んで文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
おすすめパンフレットを作ろう	・言葉には、相手とのつながりをつくる働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 (B(1)エ)	進んで引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって推薦したいものをパンフレットにまとめようとしている。
冬のおとずれ	語句と語句との関係について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に季節を表す語彙を豊かにし、これまでの学習をいかして手紙を書こうとしている。
詩を朗読してしょうかいしよう	・詩を朗読している。 ((1)ケ) ・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気づいている。 ((3)オ)	「読むこと」において、詩を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (C(1)カ)	進んで詩を朗読し、これまでの学習をいかしてお気に入りの詩を紹介しようとしている。
知ってほしい、この名言	情報と情報との関係づけのしかた、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使っている。 ((2)イ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで集めた材料を分類したり関係づけたりし、学習課題に沿って名言を紹介しようとしている。
日本の文字文化	・文や文章の中で漢字と仮名を適切に使い分けるとともに、送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書いている。 ((1)ウ) ・語句の由来などに関心を持ち、仮名及び漢字の由来、特質などについて理解している。 ((3)ウ)		進んで仮名及び漢字の由来、特質などについて理解し、これまでの学習をいかして適切な表記を考えようとしている。
漢字の広場⑤	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
「考える」とは	・思考に関わる語句の量を増し、話や文章の中で使っている。 ((1)オ) ・文章の構成や展開、文章の種類とその特徴について理解している。 ((1)カ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (C(1)カ)	粘り強く文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えをまとめ、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。
使える言葉にするために	第6学年までに配当されている漢字を読み、漸次書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		進んで第6学年までに配当されている漢字を読み、これまでの学習をいかして、読み方や意味が分からない言葉を辞書で調べようとしている。
日本語の特徴	・語句と語句との関係、語句の構成や変化について理解し、語彙を豊かにするとともに、語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ) ・文の中での語句の係り方や語順について理解している。 ((1)カ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで日本語の特徴について理解を深め、学習課題に沿って日本語の特徴を紹介する文章を書こうとしている。

大切にしたい言葉	語感や言葉の使い方に対する感覚を意識して、語や語句を使っている。 ((1)オ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	積極的に自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫し、学習の見通しをもって大切にしたい言葉に対する思いを書こうとしている。
今、私は、ぼくは	・話し言葉と書き言葉との違いに気づいている。 ((1)イ) ・日常よく使われる敬語を理解し使い慣れている。 ((1)キ)	・「話すこと・聞くこと」において、話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えている。 (A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫している。 (A(1)ウ)	積極的に資料を活用するなどして自分の考えが伝わるように表現を工夫し、学習の見通しをもって自分の思いや考えを伝えるスピーチをしようとしている。
海の命	比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク)	・「読むこと」において、人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりしている。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (C(1)カ)	積極的に文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、学習の見通しをもってそれぞれの人物の生き方に対する考えを話し合おうとしている。
漢字の広場⑥	第5学年までに配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、書き表し方などに着目して、文や文章を整えている。 (B(1)オ)	積極的に第5学年までに配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
中学校へつなげよう 生きる	・比喩や反復などの表現の工夫に気づいている。 ((1)ク) ・詩を朗読している。 ((1)ケ)	・「書くこと」において、目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている。 (C(1)オ) ・「読むこと」において、詩を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げている。 (C(1)カ)	積極的に6年間の国語学習を振り返り、これまでの学習をいかして、詩を読んで感じたことを伝え合ったり、文章に対する自分の考えをまとめたりしようとしている。

令和6年度 第6学年 算数 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 文字を使った式	・数量を表す言葉や□，○，△などの記号の代わりに， x ， a ， b などの文字を用いて式に表したり，文字に数をあてはめて調べたりすることができる。＜知・技＞	・問題場面の数量の関係に着目し，数量の関係を簡潔かつ一般的に表現したり，式の意味をよみ取ったりしている。＜思・判・表＞	・文字を用いた式について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
2 分数と整数のかけ算，わり算	・分数×整数の乗法，分数÷整数の除法の意味について理解し，それらの計算ができる。＜知・技＞	・分数の意味や表現，計算について成り立つ性質に着目し，計算のしかたを多面的に捉え考えている。＜思・判・表＞	・分数×整数の乗法，分数÷整数の除法について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
3 対称な図形	・対称な図形について理解し，線対称な図形や点対称な図形を作図することができる。＜知・技＞	・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し，構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているとともに，その性質をもとに既習の図形を捉え直したり日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞	・対称な図形について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
4 分数のかけ算	・乗数が分数である場合の乗法の意味について理解し，分数の乗法の計算ができる。また，分数の乗法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。＜知・技＞	・分数の意味や表現，計算について成り立つ性質に着目し，乗数が分数である場合まで数の範囲を広げて乗法の意味を捉え直しているとともに，それらの計算のしかたを考えたり，それらを日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞	・分数の乗法について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
5 分数のわり算	・除数が分数である場合の除法の意味について理解し，分数の除法の計算ができる。また，分数の除法についても整数や小数の場合と同じ関係や法則が成り立つことを理解している。＜知・技＞	・分数の意味や表現，計算について成り立つ性質に着目し，除数が分数である場合まで数の範囲を広げて除法の意味を捉え直しているとともに，それらの計算のしかたを考えたり，それらを日常生活に生かしたりしている。＜思・判・表＞	・分数の除法について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
6 データの見方	・代表値の意味や求め方，度数分布を表す表やグラフの特徴及びそれらの用い方を理解している。また，目的に応じてデータを収集したり適切な手法を選択したりするなど，統計的な問題解決の方法を知っている。＜知・技＞	・目的に応じてデータを集めて分類整理し，データの特徴や傾向に着目し，代表値などを用いて問題の結論について判断しているとともに，その妥当性について批判的に考察している。＜思・判・表＞	・データを収集したり分析したりすることについて，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
7 円の面積	・円の面積の計算による求め方について理解している。＜知・技＞	・図形を構成する要素などに着目し，円の面積の求め方を見いだしているとともに，その表現を振り返り，簡潔かつ的確な表現に高め，公式として導いている。＜思・判・表＞	・円の面積について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
8 比例と反比例	・比例の関係の意味や性質を理解している。また，比例の関係を用いた問題解決の方法や，反比例の関係について知っている。＜知・技＞	・伴って変わる2つの数量を見い出して，それらの関係に着目し，目的に応じて表や式，グラフを用いてそれらの関係を表現して，変化や対応の特徴を見い出しているとともに，それらを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・伴って変わる2つの数量について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
9 角柱と円柱の体積	・角柱及び円柱の体積の計算による求め方について理解し，それらの体積を公式を用いて求めることができる。＜知・技＞	・図形を構成する要素に着目し，角柱及び円柱の体積の求め方を見い出しているとともに，その表現を振り返り，簡潔かつ的確な表現に高め，公式として導いている。＜思・判・表＞	・角柱及び円柱の体積について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞

1 0 比	・比の意味や表し方を理解し，数量の関係を比で表したり，等しい比をつくったりすることができる。＜知・技＞	・日常の事象における数量の関係に着目し，図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し，それを日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・比について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
1 1 拡大図と縮図	・拡大図や縮図について理解し，それらの図形を作図することができる。＜知・技＞	・図形を構成する要素及び図形間の関係に着目し，構成のしかたを考察したり図形の性質を見いだしたりしているととも、日常生活に生かしている。＜思・判・表＞	・比について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞
1 2 比べ方と組み合わせ	・起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を知っている。＜知・技＞	・事象の特徴に着目し，順序よく整理する観点を決めて，落ちや重なりなく調べる方法を考察している。＜思・判・表＞	・起こり得る場合について，数学的に表現・処理したことを振り返り，多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり，数学のよさに気づき学習したことを生活や学習に活用しようとしたりしている。＜態度＞

令和6年度 第6学年 社会 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
憲法とわたしたちの暮らし	・日本国憲法の基本的な考え方について見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、日本の民主政治について理解している。 ・調べたことを図表や文などにまとめ、日本国憲法が国家や国民生活の基本を示していることや政治は憲法の基本的な考え方に基づいており、立法、行政、司法がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。	・日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、日本国憲法と政治や国民生活とのつながりについて考え、表現している。 ・日本国憲法の考え方や国会、内閣、裁判所と国民生活を関連づけて、日本国憲法が国民生活に果たす役割や、国会、内閣、裁判所と国民との関わりを考え、表現する。	・日本国憲法の考え方に基づく国のあり方や政治の仕組みについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、国民としての政治への関わり方について多角的に考えようとしている。
わたしたちの暮らしを支える政治	・政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて見学・調査したり統計などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、地方公共団体の政治の働きについて理解している。 ・調べたことを図表や文などにまとめ、地方公共団体の政治が国民主権の考えのもと、住民の生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	・政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、地方公共団体の政治の働きについて考え、表現している。 ・政治の取り組みと住民の生活を関連づけ、地方公共団体の政治の働きや政治と住民の関わりを考え、表現する。	・地方公共団体の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、国民としての政治の関わり方について多角的に考えようとしている。
国づくりへの歩み	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷による統一の様子を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、むらからくへと人々の生活が変化したことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、狩猟・採集や農耕の生活、古墳の様子、大和朝廷による統一の様子について考え、表現している。 ・狩猟・採集や農耕など人々の生活の様子、古墳の広がり、国家の統一の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・狩猟・採集や農耕の生活の変化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
大陸に学んだ国づくり	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、天皇を中心とした政治が確立し、日本風の文化が生まれたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化について考え、表現している。 ・大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・大陸の文化と日本の政治や文化との関係について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
武士の政治が始まる	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いの様子を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、武士による政治が始まったことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて考え、表現している。 ・源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いの様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・武士が現れたことによる世の中の変化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

室町文化と力をつける人々	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、室町時代の代表的な建築物や絵画などの特徴を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化財などに着目して、問いを見だし、室町時代の文化について考え、表現している。 ・代表的な建造物や絵画などと当時の社会の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の文化の特徴を考え、適切に表現している。	・室町時代の文化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
全国統一への動き	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一、江戸幕府の始まりについて理解している。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、戦国の世の中が統一されたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一について考え、表現している。 ・キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一、江戸幕府の始まりの様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・信長・秀吉・家康の全国統一について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
幕府の政治と人々の暮らし	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、参勤交代や身分制度、鎖国などの幕府の政策について理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制度について考え、表現している。 ・参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制度を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・江戸幕府の政治について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
新しい文化と学問	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表、統計や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、代表的な江戸文化や国学や蘭学の特徴を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化財などに着目して、問いを見だし、江戸時代の文化について考え、表現している。 ・代表的な江戸時代の文化や学問、当時の社会の様子を関連づけたリ総合したりして、この頃の文化や学問の特徴を考え、適切に表現している。	・江戸時代の文化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と紺にとの自分たちの生活との関わりを考えようとしている。
明治の新しい国づくり	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見だし、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などついて考え、表現している。 ・黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・明治時代の近代化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

近代国家を目ざして	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などを理解している。 ・調べたことを年表などにまとめ、日本の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	・世の中の様子などに着目して、問いを見いだし、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などについて考え、表現している。 ・条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・条約改正に向けた取り組みについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
戦争と人々の暮らし	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、写真資料や遺跡、文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害、戦争中の人々の暮らしを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、日本がかつて戦争をし、国内外に大きな被害を出したことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目し、問いを見いだし、日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦について考え、表現している。 ・日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害と戦争中の人々の暮らしなどを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害、戦争中の人々の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
平和で豊かな暮らしを目ざして	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、写真資料、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解している。	・世の中の様子に着目し、問いを見いだし、戦後の日本の政治や社会について考え、表現している。 ・日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催と社会の変化を関連づけたり総合したりして、戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを考えたり、学習してきたことをもとに、歴史を学ぶ意味を考えたりして、適切に表現している。	・戦後の日本の政治や社会について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習してきたことをもとに今日の自分たちの生活と過去の出来事との関わりを考えたり、過去の出来事をもとに現在および将来の発展を考えたりするなど、歴史を学ぶ意味を考えようとしている。
日本とつながりの深い国々	・外国の人々の暮らしの様子について、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、日本の文化や習慣との違いを理解している。 ・調べたことを図表やポスターなどやプレゼンテーションソフトを使った作品などにまとめ、日本とつながりが深い国の人々の暮らしは多様であること、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解している。	・外国の人々の生活の様子などに着目して、問いを見いだし、日本の文化や習慣との違いを考え、表現している。 ・日本とつながりの深い国の人々の暮らしや文化を比較したり関連づけたり、総合したりして、国際交流の果たす役割や、異なる文化や習慣を尊重し合う大切さを考え、表現している。	・日本とつながりの深い国の人々の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。
地球規模の課題の解決と国際協力	・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国際連合の働きや日本の国際協力の様子を理解している。 ・調べたことを図表や文などにまとめ、日本が平和な世界の実現のために重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解している。	・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、問いを見いだし、国際連合の働きや日本の国際協力の意義を考え、表現している。 ・地球規模で発生している課題と日本が行っている協力・援助を関連づけたり、総合したりして、国際社会において日本が果たしている役割を考えたり、学習したことをもとに社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現している。	・日本の国際社会における役割について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、世界の人々とともに生きていくために大切なことや、今後、国際社会において果たすべき役割などを多角的に考えようとしている。

令和6年度 第6学年 理科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
1 ものの燃え方と空気	◦ 植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解している。 ◦ 燃焼の仕組みについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 燃焼の仕組みについて見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 燃焼の仕組みについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、物が燃えたときの空気の変化について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 燃焼の仕組みについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 燃焼の仕組みについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
2 人や動物の体	◦ 体内に酸素が取り入れられ、体外に二酸化炭素などが出されていることを理解している。 ◦ 食べ物は、口、胃、腸などを通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されることを理解している。 ◦ 血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素などを運んでいることを理解している。 ◦ 体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があることを理解している。 ◦ 人や他の動物の体のつくりと働きについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 人や他の動物の体のつくりと働きについて見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 人や他の動物の体のつくりと働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 人や他の動物の体のつくりと働きについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 人や他の動物の体のつくりと働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
3 植物の養分と水	◦ 植物の葉に日光が当たるとでんぷんができることを理解している。 ◦ 根、茎及び葉には、水の通り道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散により排出されることを理解している。 ◦ 植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 植物の体のつくりと働きについて見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 植物の体のつくりと働きについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 植物の体のつくりと働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

4 生物のくらしと環境	◦ 生物は、水及び空気を通して周囲の環境と関わって生きていることを理解している。 ◦ 生物の間には、食う食われるという関係があることを理解している。 ◦ 人は、環境と関わり、工夫して生活していることを理解している。 ◦ 生物と環境について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 生物と環境について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 生物と環境について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、生物と環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 生物と環境についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 生物と環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
5 てこのしくみとはたらき	◦ 力を加える位置や力の大きさを変えると、てこを傾ける働きが変わり、てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解している。 ◦ 身の回りには、てこの規則性を利用した道具があることを理解している。 ◦ てこの規則性について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ てこの規則性について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ てこの規則性について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、力を加える位置や力の大きさとてこの働きとの関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ てこの規則性についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ てこの規則性について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
6 月の形と太陽	◦ 月の輝いている側に太陽があること、また、月の形の見え方は、太陽と月との位置関係によって変わることを理解している。 ◦ 月の形の見え方について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 月の形の見え方について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 月の形の見え方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 月や星についての事物・現象に進んで関わり、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 月や星について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
7 大地のつくりと変化	◦ 土地は、礫、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあること、また、層には化石が含まれているものがあることを理解している。 ◦ 地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできることを理解している。 ◦ 土地は、火山の噴火や地震によって変化することを理解している。 ◦ 土地のつくりと変化について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 土地のつくりと変化について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 ◦ 土地のつくりと変化について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	◦ 土地のつくりと変化についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 土地のつくりと変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

8 水溶液の性質	◦ 水溶液には，酸性，アルカリ性及び中性のものがあることを理解している。 ◦ 水溶液には，気体が溶けているものがあることを理解している。 ◦ 水溶液には，金属を変化させるものがあることを理解している。 ◦ 水溶液の性質や働きについて，観察，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択して，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 水溶液の性質や働きについて見いだした問題について，予想や仮説を基に，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 ◦ 水溶液の性質や働きについて，観察，実験などを行い，得られた結果を基に考察する中で，溶けているものによる性質や働きの違いについて，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	◦ 水溶液の性質や働きについての事物・現象に進んで関わり，粘り強く，他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 水溶液の性質や働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
9 電気と私たちの生活	◦ 電気は，つくりだしたり蓄えたりすることができることを理解している。 ◦ 電気は，光，音，熱，運動などに変換することができることを理解している。 ◦ 身の回りには，電気の性質や働きを利用した道具があることを理解している。 ◦ 電気の性質や働きについて，観察，実験などの目的に応じて，器具や機器などを選択して，正しく扱いながら調べ，それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	◦ 電気の性質や働きについて見いだした問題について，予想や仮説を基に，解決の方法を発想し，表現するなどして問題解決している。 ◦ 電気の性質や働きについて，観察，実験などを行い，得られた結果を基に考察する中で，電気の量と働きとの関係，発電や蓄電，電気の変換について，より妥当な考えをつくりだし，表現するなどして問題解決している。	◦ 電気の性質や働きについての事物・現象に進んで関わり，粘り強く，他者と関わりながら問題解決しようとしている。 ◦ 電気の性質や働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

令和 6 年度 第 6 学年 体育 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
体ほぐしの運動	・体ほぐしの運動の行い方がわかる。 ・手軽な運動を行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己や仲間の心と体の状態に気付いたり、仲間と豊かに関わり合ったりすることができる。	・心と体の関係を理解し、友達と関わり合ったりするなどのねらいに応じた活動を選んでいる。 ・様々な運動を行って比較することで、気付きや関わり合いが深まりやすい運動を選んでいる。 ・運動を行うと心と体が軽やかになったことやみんなでリズムに乗って運動をすると楽しさが増したことなどを学習カードに書き、振り返りの時間に発表している。	・体ほぐしの運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
体の動きを高める運動	・体の動きを高める運動の行い方がわかる。 (ア)体の柔らかさを高めるための運動 体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (イ)巧みな動きを高めるための運動 人や物の動き、または場所の広さや形状などの環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカルに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (ウ)力強い動きを高めるための運動 自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めることをねらいとして行う運動ができる。 (エ)動きを持続する能力を高めるための運動 一つの運動又は複数の運動を組み合わせで一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めることをねらいとして行う運動ができる。	・自己の体力の状況を知ったり、様々な動きを試したりすることを通して、体の動きを高めるためにどのような運動に取り組むとよいか、自己の課題を見付けている。 ・体の動きを高めるために、自己に合った運動の行い方を選んでいる。 ・どのようなポイントを意識して運動を行うと動きが高まるのかを見付け、それを生かした運動を工夫している。 ・グループで工夫した運動の行い方を、他のグループに例示して見せたり、言葉で伝えたりしている。 ・感想を伝える場面で、言葉のかけ方や並び方などの条件を工夫することで楽しく運動が行えたことを他者に説明している。	・体の動きを高める運動に積極的に取り組んでいる。 ・運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合っている。 ・運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・運動の行い方について仲間の気付きや考え、取組のよさを認めている。 ・運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配っている。
マット運動	・マット運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返すことができる。 ・技を選んでそれらにバランスやジャンプなどを加えて組み合わせたり、ペアやグループで動きを組み合わせで演技をつくったりできる。 ○開脚前転（更なる発展技：易しい場での伸膝前転） ○補助倒立前転（更なる発展技：倒立前転、跳び前転） ○伸膝後転（更なる発展技：後転倒立） ○倒立ブリッジ（更なる発展技：前方倒立回転） ○ロンダート ○補助倒立（更なる発展技：倒立）	・マット運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやＩＣＴ機器を活用したりして見付けた、演技のことやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・マット運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
鉄棒運動	・鉄棒運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った支持系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ・選んだ技を自己やグループで繰り返したり、組み合わせたりすることができる。 ○前方支持回転（更なる発展技：前方伸膝支持回転） ○片足踏み越し下り（更なる発展技：横とび越し下り） ○膝掛け上がり（更なる発展技：もも掛け上がり） ○前方もも掛け回転 ○逆上がり ○後方支持回転（更なる発展技：後方伸膝支持回転） ○後方もも掛け回転	・鉄棒運動のポイントを理解し、自分や友達の動きを照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやＩＣＴ機器を活用したりして見付けた、演技のことやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・鉄棒運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。

跳び箱運動	・跳び箱運動のいろいろな技の行い方がわかる。 ・自分の力に合った切り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり、その発展技に取り組んだりすることができる。 ○かかえ込み跳び（更なる発展技：屈身跳び） ○伸膝台上前転 ○頭はね跳び（更なる発展技：前方屈腕倒立回転跳び）	・跳び箱運動のポイントを理解し、自分や友達の様子を照らし合わせて課題を見付けている。 ・見付けた課題を解決するために、複数の場の中から自分の課題に適した練習の場を選んでいる。 ・グループの中で観察し合ったり、学習カードやＩＣＴ機器を活用したりして見付けた、演技のことやわかったことを、文字や図で書いたり映像を活用して発表したりするなどして伝えている。	・跳び箱運動の基本的な技や発展技、それらの技を組み合わせることに積極的に取り組んでいる。 ・互いの役割を決めて観察し合うなど、学習の仕方や約束を守り、仲間と助け合っている。 ・器械・器具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり、課題の解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・けがのないように、互いの服装や髪形に気を付けたり、場の危険物を取り除いたりするとともに、試技の前後などに器械・器具の安全に気を配っている。
短距離走・リレー	・短距離走やリレーの行い方がわかる。 ・スタンディングスタートから、素早く走り始めることができる。 ・体を軽く前傾させて全力で走ることができる。 ・テークオーバーゾーン内で、減速の少ないバトンの受渡しをすることができる。	・短距離走・リレーのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競走のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・短距離走・リレーのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・短距離走・リレーに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・短距離走やリレーの場の危険物を取り除くなど、用具の安全に気を配っている。
走り高跳び	・走り高跳びの行い方がわかる。 ・５～７歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 ・上体を起こして力強く踏み切ることができる。 ・はさみ跳びで、足から着地することができる。	・走り高跳びのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り高跳びのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・走り高跳びに積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。
２種競技（走り幅跳び・ソフトボール投げ）	・走り幅跳びとソフトボール投げの２種競技の行い方がわかる。 【走り幅跳び】 ・７～９歩程度のリズムカルな助走をすることができる。 ・幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ることができる。 ・かがみ跳びから両足で着地することができる。 【ソフトボール投げ】 ・投げる手と反対の足を踏み出すことができる。 ・踏み出す足に体重を乗せることができる。 ・手を大きく振って投げるができる。	・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントがわかり、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に適した練習方法や練習の場を選んでいる。 ・自分の能力に適した競争のルールや記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・走り幅跳びとソフトボール投げのポイントや友達のよい動きなどを、学習カードに記入したり、振り返りの時間に発表したり、感想文を書いたりしている。	・走り幅跳びとソフトボール投げの２種競技に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・走り幅跳びやソフトボール投げの場の危険物を取り除いたり、それぞれの場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている
水泳運動	【クロール】 ・クロールの行い方がわかる。 ・手を左右交互に前方に伸ばして水に入れ、水を大きくかくことができる。 ・柔らかに足を交互に曲げたり伸ばしたりして、リズムカルなばた足をすることができる。 ・肩のローリングを用い、体を左右に傾けながら顔を横に上げて呼吸をすることができる。 ・左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて、続けて長く泳ぐことができる。 【平泳ぎ】 ・平泳ぎの行い方がわかる。 ・両手を前方に伸ばし、ひじを曲げながら円を描くように左右に開き、水をかくことができる。 ・足の親指を外側に開いて左右の足の裏や脚の内側で水を挟み出すとともに、キックの後に伸びの姿勢を保つことができる。 ・手の動きに合わせて呼吸をすることができる。 ・キックをした勢いを利用してしばらく伸び、続けて長く泳ぐことができる。 【安全確保につながる運動】 ・安全確保につながる運動の行い方がわかる。 ・顔以外の部位がしっかりと水中に入った背浮きの姿勢を維持することができる。 ・大きく息を吸ってだるま浮きをした状態で、仲間に背中を押して沈めてもらい、息を止めてじつとして水面に浮上する浮き沈みを続けることができる ・タイミングよく呼吸をしたり、手や足を動かしたりして、続けて長く浮くことができる。 ・息を一度に吐き出し呼吸することができる。	・学習カードや掲示物などを活用して、水泳運動のポイントと自分や仲間の動きを照らし合わせ、課題を見付けている。 ・クロールや平泳ぎで進んだ距離や、浮き沈みの回数、背浮きの時間などを自分で決めて挑戦し、自分の課題を見付けている。 ・自分の課題に応じた練習の場や仕方を選んでいる。 ・自分で選んだ泳ぎ方で続けて長く泳いだり、決まった距離でのストローク数に挑戦したりするなど、自分や友達の能力に応じた記録への挑戦の仕方を選んでいる。 ・ペアやグループで互いの動きを見合ったり、練習の補助をし合ったりすることを通して、見付けたポイントやお互いの課題に適した練習方法を伝えている。 ・友達とお互いの動きのよさを確かめ合ったり称賛し合ったりしている。	・水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし、クロールや平泳ぎをしたり、背浮きや浮き沈みをしたりするなどの水泳運動に積極的に取り組んでいる。 ・自己や仲間の課題を解決するための練習では、練習場所やレーンの使い方、補助の仕方などの約束を守り、仲間と助け合っている。 ウ　水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・課題を見付けたり、解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり、自己の体の調子を確かめてから泳いだり、仲間の体の調子にも気を付けるなど、水泳運動の心得を守って安全に気を配っている。

ネット型(ソフトバレーボール)	・ソフトバレーボールの行い方がわかる。 ・自陣のコート（中央付近）から相手コートに向けサービスを打ち入れることができる。 ・ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動することができる。 ・味方が受けやすいようにボールをつなぐことができる。 ・片手、両手を使って、相手コートにボールを打ち返すことができる。	・誰もが楽しくソフトバレーボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・ソフトバレーボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
ゴール型(シートバスケットボール)	・シートバスケットボールの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。	・誰もが楽しくシートバスケットボールに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・シートバスケットボールの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
ゴール型(フリーゾーンサッカー)	・フリーゾーンサッカーの行い方がわかる。 ・近くにいるフリーの味方にパスを出すことができる。 ・相手に捕られない位置でドリブルをすることができる。 ・ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動することができる。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどを行うことができる。 ・ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすることができる。	・誰もが楽しくフリーゾーンサッカーに参加できるように、プレイヤーの人数やコートの広さ、プレイの制限、得点の仕方などの規則を工夫している。 ・チームの特徴に応じた作戦を選び、自分の役割を確認している。 ・課題の解決のために、自分や友達が行っていた動き方の工夫を、動作や言葉、絵図、ICT機器を用いて記録した動画などを使って友達に伝えている。	・フリーゾーンサッカーの簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組んでいる。 ・ルールやマナーを守り、仲間と助け合っている。 ・ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・ゲームの勝敗を受け入れている。 ・ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり、話し合ったりする際に、仲間の考えや取組を認めている。 ・ゲームや練習の際に、使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに、用具の安全に気を配っている。
表現運動（踊る！ 思い出の○○）	・表現「踊る！ 思い出の○○」の行い方がわかる。 ・表現「踊る！ 思い出の○○」のいろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすることができる。 ・題材から動きの変化や起伏の特徴を捉え、そこに感情の変化や起伏を重ねていくことができる。 ・表したい感じやイメージを、素早く走る－急に止まる、ねじる－回る、跳ぶ－転がるなどの動きで変化を付けたり繰り返したりして、激しい感じや急変する感じをメリハリ（緩急・強弱）のあるひと流れの動きにして即興的に踊ることができる。	・表現「踊る！ 思い出の○○」のポイントがわかり、自分の課題の解決策を考えたり、課題に応じた見合いや交流の仕方などを選んでいる。 ・表現したい「イメージを強調する」ために、差のある動きや群の動きなどで変化を付ける方法を選んでいる。 ・表現したい「イメージを伝える」ために、一番盛り上げたい場面を明確にし、急変する場面や取り入れる群の動きを選んでいる。 ・表したい感じやイメージが表現され、踊りの特徴を捉えているかなどを確認するための仕方を選んでいる。 ・課題の解決のために友達と見合ったところを他者に伝えている。	・表現「踊る！ 思い出の○○」の表したい感じやイメージを表現する運動に積極的に取り組んでいる。 ・表現に取り組む際に、互いの動きや考えのよさを認め合っている。 ・表現にグループで取り組む際に、仲間と助け合っている。 ・表現を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たしている。 ・活動する場所の危険物を取り除くとともに、仲間とぶつからないよう、場の安全に気を配っている。
病気の起こり方	・体が冷えたときや、夜ふかしなどの健康によくない生活を続けていたときに、かぜの病原体が体の中に入るとかぜをひきやすくなる。このように、かぜは様々な原因が関わり合って起こることがわかる。 ・病気は、病原体、体の抵抗力、生活の仕方、環境などが関わり合って起こることがわかる。 ・病気の予防には病気の起こり方を知っておくことが大切であることを理解している。	・どんなときにかぜをひくのか、自分の経験を思い出して、自分の考えを他者に伝えている。 ・かぜを参考にして、いろいろな病気はどんなことが関わり合って起こるのかを考え、説明している。	・日ごろ経験しているかぜなどの病気について、その原因を進んで調べようとしている。 ・病気から体を守る様々なはたらきに関心をもち、資料等で調べようとしている。
感染症の予防	・病原体には多くの種類があり、体の中への入りからもさまざまである。インフルエンザや結核、はしか、風しんなどの病原体は、主に空気を通して体の中へ入ることがわかる。 ・食中毒の原因となるノロウイルスなどの病原体は、病原体が付いた手や食べ物を通して体の中へ入ることがわかる。 ・病原体の種類によって体に現れる症状も違うことがわかる。 ・感染症を予防するには、病原体が発生するもとをなくすこと、移る道筋を断ち切ることなど、病原体を体の中に入れないようにすることが必要であること。また、体の抵抗力を高めておくこと病気ににかかりにくくなることがわかる。	・インフルエンザウイルスや食中毒の原因となる病原体がどのようにして体の中に入るのかを調べ、説明している。 ・感染症を予防するには、どうすればよいのかを病原体の体の中への入り方などから自分の考えを他者に伝えている。	・インフルエンザや結核、食中毒、エイズなどの病気について、その特徴や感染の仕方、予防の仕方を進んで調べようとしている。 ・自分の生活を振り返って、感染症を予防するためにこれから気をつけようと思うことやその理由を進んで考えている。

生活習慣病の予防①	・心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、運動不足や、糖分、脂肪分、塩分の取り過ぎ、不規則な生活などが関係して起こることがわかる。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康により生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。 ・心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、運動不足や、糖分、脂肪分、塩分の取り過ぎ、不規則な生活などが関係して起こることがわかる。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康により生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。 ・心臓病や脳卒中などの生活習慣病は、運動不足や、糖分、脂肪分、塩分の取り過ぎ、不規則な生活などが関係して起こることがわかる。 ・生活習慣病を予防するには、適切な運動、栄養のバランスのよい食事、十分な休養・睡眠など、毎日の生活の仕方に気をつけて、健康により生活習慣を身に付けることが大切であることがわかる。	・生活習慣病にはどんなものがあるのか、また、健康によくない生活と生活習慣病にはどんな関係があるのかを調べ、自分の考えを他者に伝えている。 ・具体的な事例における生活習慣病を予防するための方法を理由とともに考え、記している。	・自分の生活を振り返って、生活習慣病を防ぐためにこれから実行したいことを進んで考え、日常生活に生かそうとしている。
生活習慣病の予防②	・むし歯は、歯垢の中の細菌が、糖分を酸に変え、その酸が歯を溶かすことで起こり、食事中や食後は酸が強くなるので、口の中を清潔にしておかないと、歯のとけた状態が長く続き、むし歯になりやすくなることがわかる。 ・むし歯や歯周病を予防するには、食後や寝る前に歯を磨いて、口の中をいつも清潔にしておくことが大切なこと。また、甘いものを控えめにするなど、糖分を取り過ぎないようにすることも予防になることがわかる。	・むし歯や歯周病がどのようにして起こるのか、その仕組みを調べ、他者に伝えている。 ・具体的な事例においてむし歯になりやすい生活習慣について考え、発表したりしている。 ・具体的な事例においてむし歯にならないためのアドバイスを考え、書いている。	・自分の生活を振り返って、むし歯や歯周病を防ぐためにこれから実行したいことを進んで考え、日常生活に生かそうとしている。
喫煙の害	・喫煙は、肺や心臓、脳、胃などに悪い影響を与えること。また、一度習慣になると簡単にはやめられなくなり、長い間吸い続けると、肺がんや心臓病などにかかりやすくなることがわかる。 ・たばこを吸い始めた時期が早く、吸っている期間が長いほど、体への害も大きくなるため、未成年の喫煙は法律で禁止されていることがわかる。 ・たばこの煙には、たくさんの有害物質が含まれており、たばこを吸わない人でもたばこの煙を吸い込むこと（受動喫煙）で、健康に害が生じることがわかる。	・たばこを吸うと肺にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・たばこを吸うと体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の喫煙によって現れる害に分けて発表している。 ・どんな場所が喫煙を制限したり、禁煙にしたりしているのか、その理由を考え、発表している。	・たばこを人からすすめられた場合には、声に出して、はっきりと断る意志と態度を示している。
飲酒の害	・飲酒を続けていると脳にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・飲酒を続けていると体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の飲酒によって現れる害に分けて発表している。	・酒類に含まれているアルコールは、脳のはたらきを低下させるため、酒を飲むと注意力や判断力がにぶり、事故やけがを引き起こすこと。また、呼吸や胸が苦しくなるなど体への影響も現れることがわかる。 ・一度に多量の酒を飲むと急性アルコール中毒になって死亡することがあることがわかる。 ・飲酒の習慣は、肝臓、脳、胃、食道、腸、心臓などに負担をかけて多くの病気を引き起こすことがわかる。 ・体の発育する時期の飲酒は心身におよぼす害が特に大きいので、未成年の飲酒は法律で禁止されていることがわかる。	・飲酒を続けていると脳にどんな影響があるのかを2枚の写真から考えている。 ・飲酒を続けていると体にどんな影響があるのかを調べ、すぐに体に現れる害と長い間の飲酒によって現れる害に分けて発表している。
薬物乱用の害	・薬物乱用とは、医薬品を医療以外の目的で使ったり、シンナーなどの化学物質を本来の目的以外に不正に使ったりすることであり、1回の使用でも乱用になることがわかる。 ・薬物の乱用は心身に重大な障害を引き起こし、1回の乱用でも死ぬことがあることがわかる。 ・薬物には「依存性」があり、軽い気持ちで使うとやめられなくなること。また、乱用を続けると自分の心身の健康に重大な害をあたえるほか、犯罪や事故など、社会的な事件を引き起こし、周りの人にたいへんな迷惑をかけることがわかる。 ・薬物の乱用は法律で禁止されていることがわかる。	・シンナーなどの薬物を乱用すると、体にどんな影響があるのかを調べ、発表している。 ・薬物乱用のこわさについて考え、他者に伝えたり、発表したりしている。	・薬物乱用とは、医薬品を医療以外の目的で使ったり、シンナーなどの化学物質を本来の目的以外に不正に使ったりすることであり、1回の使用でも乱用になることがわかる。 ・薬物の乱用は心身に重大な障害を引き起こし、1回の乱用でも死ぬことがあることがわかる。 ・薬物には「依存性」があり、軽い気持ちで使うとやめられなくなること。また、乱用を続けると自分の心身の健康に重大な害をあたえるほか、犯罪や事故など、社会的な事件を引き起こし、周りの人にたいへんな迷惑をかけることがわかる。 ・薬物の乱用は法律で禁止されていることがわかる。

地域の保健活動	・保健所や保健センターでは、病気の予防や人々の健康づくりのために、健康的な生活習慣に関わる情報の提供や予防接種など、様々な活動が行われていることなどから、私たちの健康は地域の様々な活動に支えられていることがわかる。	・健康のために自分が気をつけていること、また、学校で行われている活動について考えている。 ・人々の健康を守るために地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかを調べ、発表したりしている。	・自分たちの住んでいる地域の保健所や保健センターでどんな活動が行われているのかを進んで調べようとしている。
---------	---	---	---

令和 6 年度 第6学年 図画工作 評価規準一覧

題材	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
わたしはデザイナー 1 2 さいの力で	板材の構成や仕組みから、バランスや奥行きを理解する。 これまでの経験を生かし、材料の使い方やつくり方を工夫している。	用途をもとにつくりたいものを発想し、どのようにつくるか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	生活が楽しく便利になるものをつくる学習活動に主体的に取り組もうとしている。
わたしのお気に入りの場所	これまでの生活の中で感じ取ってきたことから、身のまわりにある奥行きや色の鮮やかさを理解している。 気持ちや思いが伝わるように色使いや描画材を選び、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表し方を工夫している。	お気に入りの場所から感じたことをもとに自分のイメージを深め、どのように主題を表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	お気に入りの場所を絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。
いろどり、いろいろ	いろいろな表し方を試すことから、形や色の動きやバランスなどを理解している。 材料や用具の特徴を生かし、絵の具や筆ではできない表し方を工夫している。	材料や用具の特徴をもとに、表し方をいろいろ試すことから表し方をいろいろ試すことから表したいものを感じ、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	形や色の面白さを味わい、気に入った表し方を見つけようとしている。
時空をこえて	絵の具やクレヨンなどを使って想像した場所を描くことによって、バランスや奥行きを理解している。 気持ちや思いが伝わるように色使いや描画材を選び、これまでの経験や技能を総合的に生かし、表現に適した方法などを組み合わせて、表し方を工夫している。	行きたい時代や場所の具体的なイメージを想像することから、どのように表すかを考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	想像を広げて描くことをたのしんだり、友達や自分の表現のよさを味わったりする活動に主体的に取り組もうとしている。
カット、ペタッと、すてきな形	紙を切って重ねたり組み合わせたりすることから、形や色による動きやバランス鮮やかさなどを理解している。 これまでの経験を生かしてはさみやカッター色画用紙やカッターナイフなどを活用し、紙の切り方や重ね方を工夫している。	切ってきた紙の形の色、その組み合わせから自分のイメージをもち、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	つくり出す喜びを味わい、紙を切って重ねたり組み合わせたりして絵に表す学習活動に主体的に取り組もうとしている。

ひびき合う形と色を求めて	スチレンボードを使った版表現を通して、形や色の組み合わせとそこから生まれるバランスや色の鮮やかさなどを理解している。 スチレンボードによる版表現の特徴を生かして、型押し、切り離し、重ねなど表し方を工夫している。	さまざまな方法を試すことから自分のイメージをもち、どのように表すのか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	版による表現活動をたのしみ、自分や友達の表現の良さをや工夫を味わう学習活動に主体的に取り組もうとしている。
金属と木でチャレンジ	異なる材料を組み合わせから生まれた形の動きや奥行き、バランスを理解している。 材料の特徴を生かし、材料の組み合わせ方や表し方を工夫して表している。	異なる材料の組み合わせから表したいものを発想し、どのように表すか考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	異なる材料の組み合わせによる面白さや美しさを味わい、いろいろな組み合わせを試しながら学習活動に主体的に取り組もうとしている。
龍を見る	作品の良さや表し方の違いを見つけることから、動きやバランスを理解している。	作品の特徴からそれが置かれている場所や作品の意味を考えている。	作品から気づいたことや話し合っただけで感じたことから作品のよさを味わう学習活動に主体的に取り組もうとしている。
墨から生まれる世界	墨の濃淡や形の表現から、動きや奥行き、バランスを理解している。 墨や筆、紙の特徴を生かして表し方を工夫している。	墨の濃さや筆使いなどをいろいろと試すことから、表したいことを考えている。 自分や友達の作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を深めている。	墨による表現のたのしさを味わい、新たな表現に取り組む学習活動に主体的に取り組もうとしている。
みんなのお話はじまるよ	連続した場面を描くことから、物語を表す形や色、動きやバランスを理解している。 絵の具やクレヨンなどの特徴を生かして、場面の様子が伝わるように形や色を工夫している。	お話をもとに自分のイメージをもちながら、どのように表すか考えている。 友達の作品の表現の意図や特徴、表し方の違いなどについて、自分の見方や感じ方を深めている。	互いのアイデアを生かしながら協力してつくり、絵を通してお話を伝える学習活動に主体的に取り組もうとしている。

令和6年度 第6学年 音楽 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
歌声をひびかせて心をつなげよう	曲想と音色や旋律などの音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて、理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりに気付き、歌唱表現を工夫する学習に主体的・協働的に取り組もうとしている。
いろいろな音のひびきを味わおう	曲想及びその変化と、音色など音楽の構造との関わり、多様な楽器の組み合わせによる音の響きについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、音の重なりなどを聴き取り、どのように演奏するかについて思いや意図をもち、曲の特徴にふさわしい表現を工夫したり、曲や演奏のよさを見出しながら聴いたりしている。	いろいろな楽器の音色や重なった響きのを感じ取りながら表現・鑑賞する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に取り組もうとしている。
和音のひびきの移り変わりを感じ取ろう	曲想と和音の響きなどの音楽の構造との関わり、音やフレーズのつなげ方の特徴について理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。	旋律、音の重なり、和音の響きなどを聴き取り、どのように演奏するかについて思いや意図をもちながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫したり、まとまりを意識した旋律をつくったりしている。	和音の響きやその移り変わりをを感じ取りながら表現する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱・器楽・音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。
曲想の変化を感じ取ろう	曲想と音色や旋律、強弱などの音楽の構造や歌詞の内容との関わり、多様な楽器の音色や響きと演奏の仕方とのかかわりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	曲想の変化を感じ取って表現を工夫する学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。
詩と音楽の関わりを味わおう	曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、曲や演奏の良さを見出しながら聴いたりしている。	歌詞と旋律との関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
日本や世界の音楽に親しもう	曲想及びその変化と、旋律などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	音色、リズム、旋律、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように表現するかについて思いや意図をもったり、日本や世界の音楽のよさを見出しながら曲全体を味わって聴いたりしている。	日本や世界の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や歌唱の学習活動に取り組もうとしている。

音楽で思いを伝えよう	曲想と音色や強弱などの音楽の構造や歌詞の内容の関わりについて理解するとともに、既習技能を生かし、思いや意図に合った表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。	音色、旋律、強弱、音の重なりなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。	音楽で思いを伝える活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。
------------	--	---	---

令和6年度 第6学年 家庭科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
見つめてみよう生活時間	生活時間の有効な使い方について理解している。	生活時間の有効な使い方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活時間の有効な使い方について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
朝食から健康な1日の生活を	食事の役割と栄養を考えた食事について理解しているとともに、いためる調理について理解し、適切にできる。	食事の役割と栄養を考えた食事、いためる調理について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、食事の役割と栄養を考えた食事、調理の基礎について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
夏をすずしくさわやかに	住まいの働きや季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方について理解しているとともに、日常着の手入れの仕方を理解し、適切にできる。	季節の変化に合わせた夏の住まい方や衣服の着方と手入れの仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用と手入れについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
思いを形にして生活を豊かに	製作計画や手ぬいやミシンぬいによる製作の仕方について理解しているとともに、適切にできる。	生活を豊かにするための布を用いた物の製作計画や手ぬいやミシンぬいによる製作について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、生活を豊かにするための布を用いた手ぬいやミシンぬいによる製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
まかせてね今日の食事	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について理解しているとともに、購入に必要な情報の収集・整理が適切にできる。	1食分の献立の栄養のバランスや買い物の仕方、環境に配慮した調理の仕方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、栄養を考えた食事や買い物、環境に配慮した生活について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
生活を変えるチャンス！ ②		家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、家庭や地域などで実践しようとしている。
冬を明るく暖かく	住まいの働きや季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について理解している。	季節の変化に合わせた冬の住まい方や衣服の着方について問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、快適な住まい方や衣服の着用について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
あなたは家庭や地域の宝物	家庭生活は地域の人々との関わりで成り立っていることが分かり、地域の人々との協力が大切であることを理解している。	家族や地域の人々との関わりについて問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
生活を変えるチャンス		家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、さまざまな解決方法を考え、計画を立てて実践した結果を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事又は家族や地域の人々との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、ふり返って改善したりして、生活を工夫し、家庭や地域などで実践しようとしている。

令和 6 年度 第 6 学年 外国語 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
Unit 1 This is me.	《知識》Where are you from? I'm from I live inやI'm good at I'm interested in などの表現や関連語句を理解している。	《思・判・表》自分の興味・関心を伝えるために、内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自己紹介をしている。	《態度》自分の興味・関心を伝えるために、内容を整理して、簡単な語句や基本的な表現を用いて自己紹介をしようとしている。
Unit 2 Welcome to Japan.	《知識》In（季節）, we haveやYou can see / eat / visit / enjoyなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》季節ごとの行事や日本でできることについて聞き取る技能を身につけている。 《知識》In（季節）, we haveやYou can see / eat / visit / enjoyなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》好きな季節の行事や日本でできることについて話す技能を身につけている。	《思・判・表》音声ガイドから、季節ごとの行事やそのときにできることを聞き取っている。 《思・判・表》外国の人に興味をもってもらうために、日本の行事やできることを、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。	《態度》音声ガイドから、季節ごとの行事やそのときにできることを聞き取ろうとしている。 《態度》外国の人に興味をもってもらうために、日本の行事やできることを、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介しようとしている。

Unit 3 What time do you get up?	《知識》What time do you ...? やI always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》何時に何をするかということや、家でしている手伝いについて伝える文を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《知識》What time do you ...? やI always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》何時に何をするかということや、家でしている手伝いについて伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《知識》What time do you ...? やI always / usually / sometimes / neverなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》何時に何をするかということや、家でしている手伝いについて伝え合う技能を身につけている。	《思・判・表》ブログから、登場人物の1日の生活の様子を読み取っている。 《思・判・表》おたがいのことをよく知るために、自分の1日の生活の様子を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。 《思・判・表》おたがいのことをよく知るために、ふだんの生活について簡単な語句や基本的な表現を用いてたずね合っている。	《態度》ブログから、登場人物の1日の生活の様子を読み取ろうとしている。 《態度》おたがいのことをよく知るために、自分の1日の生活の様子を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書こうとしている。 《態度》おたがいのことをよく知るために、ふだんの生活について簡単な語句や基本的な表現を用いてたずね合おうとしている。
世界の友達 1 You can do it! 1	《知識》これまでに学習したI'm good atやWe haveやYou can seeなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》得意なこと、その国にあるものやその国でできることなどについて聞き取る技能を身につけている。 《知識》これまでに学習したThis isやI like I live in We haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》自分のこと、学校のこと、地域のこと、日本のことなどについて話す技能を身につけている。	《思・判・表》モルディブとアメリカの小学生のスピーチから、大まかな内容を聞き取っている。 《思・判・表》世界の友達に知ってもらうために、Me on the Mapを作り、自分が住む日本のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。	《態度》モルディブとアメリカの小学生のスピーチから、大まかな内容を聞き取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。 《態度》世界の友達に知ってもらうために、Me on the Mapを作り、自分が住む日本のことについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介しようとしている。

Unit 4 My Summer Vacation	《知識》What did you do in summer ? I went to / ate / saw / enjoyedやHow was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想を伝える文を読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《知識》What did you do in summer ? I went to / ate / saw / enjoyedやHow was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想を伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《知識》What did you do in summer ? I went to / ate / saw / enjoyedやHow was it? It was などの表現や関連語句を理解している。 《技能》夏休みにしたことやその感想について話す技能を身につけている。	《思・判・表》ブログから、夏休みにしたことやその感想を読み取っている。 《思・判・表》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて絵日記に書いている。 《思・判・表》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。	《態度》ブログから、夏休みにしたことやその感想を読み取ろうとしている。 《態度》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて絵日記に書こうとしている。 《態度》夏休みの思い出を伝えるために、夏休みにしたことやその感想について、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表しようとしている。
Unit 5 We live together.	《知識》What do [pandas] eat? [Pandas] eatやI live in / eat / haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》動物が食べるものや動物になったつもりで言うことを伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《知識》What do [pandas] eat? [Pandas] eatやI live in / eat / haveなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》動物が食べるものや動物になったつもりで言うことを伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。	《思・判・表》ポスターから、動物の言っていることを読み取っている。 《思・判・表》動物の気持ちを伝えるために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、動物についてのポスターを書いている。	《態度》ポスターから、動物の言っていることを読み取ろうとしている。 《態度》動物の気持ちを伝えるために、簡単な語句や基本的な表現を用いて、動物についてのポスターを書こうとしている。

Unit 6 I want to go to Italy.	《知識》In ～, you canやWhere do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》世界の国でできることや行きたい国とその理由について聞き取る技能を身につけている。 《知識》In ～, you canやWhere do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》その国でできることについて話す技能を身につけている。 《知識》In ～, you canやWhere do you want to go? I want to go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》自分が行きたい国とその理由について伝え合う技能を身につけている。	《思・判・表》観光案内の音声から、国名やその国でできることを聞き取っている。 《思・判・表》世界の国々の魅力を伝えるために、その国でできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介している。 《思・判・表》自分たちが行く国を決めるために、行きたい国とその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合っている。	《態度》観光案内の音声から、国名やその国でできることを聞き取ろうとしている。 《態度》世界の国々の魅力を伝えるために、その国でできることなどについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて紹介しようとしている。 《態度》自分たちが行く国を決めるために、行きたい国とその理由について、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合おうとしている。
世界の友達 2 You can do it! 2	《知識》これまでに学習したWhere do you want to go?やWhat season do you like?などの表現や関連語句を理解している。 《技能》過去にしたことやこれからしたいことなどについて聞き取る技能を身につけている。 《知識》これまでに学習したWhere do you want to go?やWhat season do you like?などの表現や関連語句を理解している。 《技能》あこがれの人、好きな季節、夏休みにしたこと、行きたい国などについて伝え合う技能を身につけている。	《思・判・表》タイとチリの小学生のインタビューから、大まかな内容を聞き取っている。 《思・判・表》選ばれたテーマについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りをしている。	《態度》タイとチリの小学生のインタビューから、大まかな内容を聞き取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。 《態度》選ばれたテーマについて、簡単な語句や基本的な表現を用いてやり取りしようとしている。

Unit 7 My Dream	《知識》What club do you want to join? やWhat do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業を伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《知識》What club do you want to join? やWhat do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業を伝える文を、語順に注意して書く技能を身につけている。 《知識》What club do you want to join? やWhat do you want to be? などの表現や関連語句を理解している。 《技能》中学校でしたいことや将来つきたい職業とその理由などについて話す技能を身につけている。	《思・判・表》「夢宣言」から、その人物のしたいことなどを読み取っている。 《思・判・表》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書いている。 《思・判・表》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。	《態度》「夢宣言」から、その人物のしたいことなどを読み取ろうとしている。 《態度》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて書こうとしている。 《態度》自分の将来について考えるために、中学校生活の「夢宣言」を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表しようとしている。
--------------------	--	--	---

Unit 8 My Best Memory	《知識》 My best memory isやWe went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて聞き取る技能を身につけている。 《知識》 My best memory isやWe went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて話す技能を身につけている。 《知識》 My best memory isやWe went to / saw / playedなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 思い出に残った学校行事や、そのときに行った場所やしたことなどについて伝え合う技能を身につけている。	《思・判・表》 2つのスピーチから、学校行事の思い出を聞き取り、誰のスピーチかを考えている。 《思・判・表》 思い出を共有するために、学校行事の思い出を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表している。 《思・判・表》 思い出を共有するために、簡単な語句や基本的な表現を用いて友達に質問したり感想を伝えたりしている。	《態度》 2つのスピーチから、学校行事の思い出を聞き取り、誰のスピーチかを考えようとしている。 《態度》 思い出を共有するために、学校行事の思い出を、簡単な語句や基本的な表現を用いて発表しようとしている。 《態度》 思い出を共有するために、簡単な語句や基本的な表現を用いて友達に質問したり感想を伝えようとしている。
世界の友達 3 You can do it! 3	《知識》 これまでに学習したI want to study / be / go toなどの表現や関連語句を理解している。 《技能》 したいことやつきたい職業、行きたい国などについて伝える文を、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。 《知識》 これまでに学習した表現や語句を理解している。 《技能》 これまでに学習した表現を用いて、読んだり話したり書いたりする技能を身につけている。	《思・判・表》 韓国とドイツの小学生の絵はがきから、したいことなどを読み取り、自分なりの返事を考えている。 《思・判・表》 English Festivalを楽しむために、グループで企画を立て、簡単な語句や基本的な表現を用いて催し物や発表を行っている。	《態度》 韓国とドイツの小学生の絵はがきから、したいことなどを読み取り、外国の文化や暮らしに興味を深めている。 《態度》 English Festivalを楽しむために、グループで企画を立て、簡単な語句や基本的な表現を用いて催し物や発表を行おうとしている。
英語の物語	《知識》 I can やI want to など、これまでに学習した表現や語句を理解している。 《技能》 音声を聞いたり絵から意味を推測したりして、読んで意味が分かるために、必要な技能を身につけている。	《思・判・表》 物語の内容を理解し、登場人物になったつもりで、気持ちを込めてせりふを声に出して読んでいる。	《態度》 物語の内容を理解し、登場人物になったつもりで、気持ちを込めてせりふを声に出して読もうとしている。